

【米子市】

1 学校給食週間中の献立紹介

実施日	令和4年1月19日(水)
献立名	米飯 牛乳 鳥取の食！！カリカリチキンのトクサンチー 鳥取のこと知り知りにんじん ふるさととっとりとろとろかに玉スープ
特色	学校給食の献立「ふるさとの食べ物を使った料理～こめっこ献立～」を児童生徒から募集し、採用献立を全国学校給食週間にあわせて1月に実施しました。

●鳥取県のことを知ってほしいという思いと、沖縄の郷土料理『**にんじん**しりしり』を掛け合わせた料理です。

●米子市でとれる**白ねぎとにんじん**を使って、鳥取県の冬の味覚の代表である『かに』を卵でとじて、彩りよく目でも楽しむことができます。

●『油淋鶏』をイメージした甘酸っぱいたれに、米子市特産品の**白ねぎ**をたくさん使用しています。

今年度応募献立
・1516品
応募者数
・1635名

米子産のにんじんを使用
●「鳥取のこと知り知りにんじん」は米子産のにんじん100%で作りました。



2 学校給食週間行事の紹介

行事名	コロナ禍における学校給食を活用した食育活動
内容	児童生徒のふるさとを大切に作る心、食べ物の命や生産者への感謝の心を育むため、生産者や調理員が学校を訪問、またリモート等で、授業や交流給食などを実施しました。



感染症対策のなかでの食育活動

- フロッコリー農家の「ほのまる」さん:小学校を訪問し、学活の授業を実施。
- 大山乳業:大山乳業本社と学校をつなぎ、リモートで学活授業を実施。
- 調理員
 - ・栄養教諭と一緒に学活の授業を実施。授業後、児童全員からの感謝の手紙にお返事を書いていただいた。
 - ・給食訪問:児童との間をパーテーションで区切り黙食。その後、お互いにマスクを着用し、事前に集めていた児童からの質問に答えた。